



2月の園だより

1年で寒さが最も厳しいと言われる2月を迎えました。冷たい風が頬をなで、思わず寒さに身をすくめてしまいますが、子どもたちは「早く風あげしよう！」と元気いっぱい走り回ったり、容器に入れておいた水が氷になっていると「ガラスみたい！」と光にかざしてみたりと寒い季節を楽しんでいます。

これから胃腸炎やインフルエンザも流行ってきます。手洗いやうがいをしっかりと予防をしていきましょう。



凧やコマ、カルタ、羽子板を作ったり、絵合わせなどお正月の伝承遊びを楽しみました。



2月の行事予定

- 1日(水)～3日(金) 身体測定
- 3日(金) 節分会
- 11日(土) 建国記念日
- 16日(木) 誕生日会
- 23日(木) 天皇誕生日

※予告なし避難訓練



2月生まれのおともだち

(こあらぐみ)

2日 **かんた ゆうきくん**

(ばんびぐみ)

21日 **さわぐち ひなのちゃん**

お知らせ・お願い

- 看護師 佐々木恵子は引越のため1月末で退職となりました。
 - 駐車場ご利用の際はエンジンを切ってくださいようお願い致します。また、門のダイヤル錠は保護者の方が必ず施錠下さい。
- ※思わぬ事故や怪我、また不審者の侵入につながります。園と保護者の皆様で子ども達の安全を守って参りたいと思いますのでご協力よろしくお願ひ致します。

クラスだより
★は今月のねらい

今月の歌

(乳児) ♪鬼のパンツ・コンコンクッション・雪だるまのチャチャチャ
(幼児) ♪赤鬼と青鬼のタンゴ・ピリープ

令和5年2月
日乃出保育園

【ひよこぐみ】

- ★一人一人に合った生活リズムで、体調を把握しながら寒い時期を健康に過ごす。
- ★保育者に仲立ちしてもらいながら、友達とのやり取りを楽しむ。

暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。

1月の初めは暖かい日も多かったので、散歩に行ったり園庭で遊んだり戸外での活動を楽しみました。落ち葉やお花に興味をもちたり、車を見つけると指差しをしながら声を出したりと楽しむことができました。歌を歌いながら歩くと速く歩いたり、保育者の背中で足を揺らしたりと楽しさを表現してくれました。

園庭では砂場で遊んだり、ボールを追いかけたりと好きな遊びを見つけていました。友達やお兄さんお姉さんのことが気になり、後を追ったり一緒に遊ぼうとする姿も見られるようになりました。

2月も引き続き体調を整えながら戸外遊びや室内遊びを行い、友達やお兄さんお姉さん達との交流も深めていきたいと思います。

【うさぎぐみ】

- ★身の回りのことを進んで自分からしようとする。
- ★冬の自然に興味をもち、友達と一緒に全身を使って遊ぶ。

寒さや乾燥が気になる時期になりました。先月は、この季節だからこそ味わえる遊び、牛乳パックに葉っぱや花びらを入れて氷作りをしました。薄くはった氷を触ると「凄く冷たい」「すごいね」と喜び姿が見られました。いつも、遊んでいる砂場も凍っていて「スコップで掘れないね」と話していました。「みんなで、雪のお城作ろう」と保育者が言うとなんか一人一人のイメージが湧いてきたのか窓や橋、1番上にはカップを置いてかわいいお城を作っていました。みんなで同じ遊びを楽しめるようになってきたのも、大きな成長だと感じています。

うさぎ組で過ごせるのも、残りわずかです。一日一日を大切に、子どもたちと一緒にいろんな思い出を作り、成長と一緒に喜び合えたらと思います。

【ばんび・ばんだぐみ】

- ★見通しや目標を持ち、自分達の生活に取り組み行動する事で自立心を高めていく。
- ★寒さに負けず、元気に過ごしながら、冬の自然に触れ関心を高める。

寒さが厳しさを増す中、頬や鼻を赤らめながらも元気に過ごしている子どもたち。戸外遊びをする時には準備体操をすることを始めました。体操をすることで、体が暖くなる事を実感できました。少しずつ縄跳びの練習を始めています。縄を回して跳ぶことが難しく苦戦をしています。練習を重ね跳べることを目標にしたいと思います。

1月後半は、他のクラスのお友達にも劇を披露するため、「桃太郎」の劇練習をしました。久しぶりの劇練習でしたが少しずつセリフも思い出し、演じる楽しさを味わっていました。

また、2月のお店屋さんごっこに向け、自分たちのイメージしたケーキやクッキーを描いたり、アイデアを出し合いながら、様々な素材を使って品物などの製作をしています。「他のクラスのお友達もお客さんとして来てくれるといいなあ〜」と、今から楽しみにしています。

【りすぐみ】

- ★簡単な身の回りのことを出来る喜びを味わう。
- ★保育者や友達との関わりを楽しみながら色々な物に親しむ。

穏やかな冬晴れの続いた1月は日中過ごしやすい日も多く園庭や公園でたくさん遊ぶことができました。鬼ごっこをしながら園庭を走ったり、真っ黒になりながら公園の斜面を駆け登る姿はたくましく、体力もついてきました。また、凧あげやコマ回しなど自分達で作ったものでお正月遊びをしたり、鏡開きではカチカチのお供え餅を力強く割ろうとする姿や、それを周りの子どもが自然に応援している微笑ましい姿も見られました。

今月は楽しみにしている節分があります。鬼さんに興味津々な子どもたちは節分の歌を口ずさみながら手遊びをしたり、柊や豆づくりも行い豆まきの準備万端です。当日鬼さんを見て「大丈夫かな?」かわいいうちの鬼さん達だからきっと大丈夫ですね!

今年度も残り2カ月を切りました。りすぐみで過ごす時間もあとわずか、これまで以上に一日一日を大切にしながら子どもたちと過ごしていきたいと思います。

【こあらぐみ】

- ★自分の思いを伝えたり、友だちと共通のイメージをもって簡単なやりとりをしながら、ごっこ遊びを楽しむ。
- ★生活の見通しをもち、身の回りのことを自分でしようとする。

1月は自分達で作った福笑い、こま、羽子板、凧あげを楽しみました。凧あげは、「疲れた〜。」と言いながらも、凧があがるのが嬉しくて、何度も何度も走る姿が印象的でした。福笑いでは、完成した顔を見て、クラスみんなが笑いに包まれました。何より子どもたちが夢中になった羽根つきは、初めは羽になかなか当たらなかったものの、コツを掴むと日に日に上達し、友だちを誘って楽しんでいました。

また、ごっこ遊びを通してクラスみんなでやりとりを楽しむ子どもたち。子どもたちはイメージを共有しながらアイスクリーム屋さんを作り、お店屋さんとお客さん役になりつきてやりとりを楽しんでいます。

2月は、様々な素材を使ってイメージしたものを表現する製作を経験しながらごっこ遊びを広げ、楽しんでいきたいと思っています。